

下京ローカルグッドアクションについて

学生、若手社会人、区役所職員など(15名以上)が持続可能な地域社会づくりに必要な要素である「経済」「環境」「社会」の大テーマの下、下京区基本計画の重点戦略に沿った以下3つの活動テーマを設定し、地域課題を解決するアクションプランの企画・提案を目指し活動。

商店街を核とした エリア活性化【経済】

七条通沿いの商店街の活性化を通じて、JR梅小路京都西駅以西エリアに人の流れをつくり、地域活性化につなげるためのアクションプランを考える。

【メンター】

タナカ ユウヤ氏(株式会社ツナグム 取締役)



自然を通じた若者と住民の 繋がりづくり【環境】

自然を大切に守ってきた住民と、地域内外の若者をつなぐことで、地域の自然を守るためのアクションプランを考える。

【メンター】

山植 剛氏(下京〇つなぎや)



高齢化する文化の担い手の 継続支援【社会】

伝統的な文化の懸け橋となるような取組を生み出すことで、地域の文化を継承するためのアクションプランを考える。

【メンター】

池田 瞬介氏

(まちとしごと総合研究所 副業型研究員)



地域住民・文化の魅力に触れ、グローバルな課題解決志向とシビックプライド(地域への愛着)を持った、次世代のまちづくり人材の育成を目指す。